

小倉 擬百人一首

菅家

此たびと

ぬきも

とりあつた

日向山

そらみぢら

みし

神の

まふ

伊達深の紅葉の赤き
心をあつて 操の雪の
松のたぐふ 猿の意気
地の身を捨て 命を流
せし三ッ侯の噂ハ
末のせがらとありぬ

柳下亭種員筆記

高雄

高 雄 二 虫



彫竹



Xrite ColorChecker® Color Rendition Chart